



第4号 平成31年3月11日 発行
 囲碁を学ぶ子と保護者におくる情報紙



いちご通信



なかむらすみれ

仲邑 董ちゃん最年少でプロ棋士に！



○仲邑 董 メモ○
 ①大阪府在住。2009年3月2日生まれ。9才で小学4年生。
 ②仲邑信也（実父）九段門下、日本棋院関西総本部所属
 ③好きな教科は体育、好きな食べ物は焼肉
 ←
 記者会見も堂々と！



董ちゃんと父・信也プロ

世界で活躍できる棋士を養成しようと設立された「英才特別採用推薦棋士」の第1号として4月にデビューする仲邑董ちゃん。父はプロ棋士の仲邑信也九段、母はアマ高段者で元囲碁インストラクター、叔母もプロ棋士（石井茜・三段）と云う囲碁一家。3歳の時、お母さんから手ほどきを受け、3ヶ月でルールを完全にマスターした。7歳から韓国での囲碁修行で日韓往復生活が

続いた。
 普段はよくしゃべり、歌ったり踊ったりする明るい女の子だが根っからの負けず嫌いで勝負師にピッタリ。家にはテレビはなく、平日6時間、休日9時間の囲碁漬けの生活と云う。

「目標は世界」と語る董ちゃんの夢は膨らむ。対局した井山裕太・五冠は「見たことの無い才能、充分世界を狙える。」と大きな期待を寄せる。



日本棋院・団理事長等と記者会見



井山・五冠と対局



相手を見る眼は鋭く

お寺での囲碁大会 栄区から30名が参加 鎌倉子供囲碁大会

2月17日(日)浄土宗大本山光明寺において、第11回鎌倉子供囲碁大会が開催された。約160名の子供達が参加、本殿での開会式では合掌礼拝でスタート。次いで開山堂や書院に分かれて対局、仏様の前で打つ貴重な体験に、緊張しつつ、熱戦を展開した。栄区からの参加者は全員、勝ち星を挙げ、中でもBリーグでは石川遥菜が優勝、梶田蒼空君が敢闘賞、Cリーグでは森隆司君が準優勝と好成績を残した。



優勝の石川遥菜さん 仏前での開会式・気持ちを引き締めて

- ◆ 発行元： 栄区囲碁普及会「いちごの会事務局 中澤国夫
- ◆ 発行責任者：三箇 豊（栄区囲碁普及会会長）